

# 新人剣道競技大会要項

1. 大会名 第54回 筑紫区新人剣道競技大会
2. 期 日 令和2年10月10日(土) 競技開始 女子8時30分 男子11時30分
3. 会 場 筑紫野市立二日市中学校
4. 参加校
  - ・二日市中学校・筑山中学校・筑紫野中学校・天拝中学校・筑紫野南中学校・学業院中学校
  - ・太宰府中学校・太宰府西中学校・大野中学校・大野東中学校・大利中学校・平野中学校
  - ・御陵中学校・春日中学校・春日東中学校・春日南中学校・春日野中学校・春日北中学校
  - ・那珂川中学校・那珂川南中学校・那珂川北中学校・筑陽学園中学校 計 22校
5. 参加資格 筑紫区中学校体育連盟規約『大会出場資格』による
6. 競技方法
  - (1) 男女それぞれ3校で予選リーグを行ない、各リーグ1位及び2位チーム上位1校で、決勝トーナメントを行なう。(男女とも3位・5位決定戦を行う。)
  - (2) 試合順序は①女子団体予選リーグ及び決勝トーナメント、②男子団体予選リーグ及び決勝トーナメントの順で行なう。
7. 競技規則
  - (1) 試合規則は、全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・細則」及び「日本中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項」「本大会申し合わせ事項」による。
  - (2) 引率・監督は当該学校の校長・教員とする。コーチについては、当該学校の教育職員とする。尚、外部指導者のベンチ入りについては、正式に登録を済ませた者のみとする。
  - (3) 面紐の長さは40cm以内とし、長い場合は切断する。
8. 申し合わせ事項
  - (1) 申し込み後のオーダー変更は認めない。補員交替は、下記の場合のみ認める。
    - ①各試合までに申し込みがあった場合(コート主任に申し出ること)。
    - ②補員出場は、欠場者の位置に入れる。
    - ③一度退場した者は再出場できない。
  - (2) 不正出場が確認された場合、不正出場者は相手に2本与え、負けとする。
  - (3) 試合時間は3分とし、勝負が決しない場合は、引き分けとする。
  - (4) 学校単位での勝敗の決し方は、①勝数、②本数、③代表戦とし、代表戦は3分1本勝負(誰でも可)で行う。
  - (5) リーグ戦での順位決定は次のとおりとする。
    - ①勝数 ②勝者数 ③取得本数の順で行う。さらに同率の場合は代表者戦(誰でも可)3分1本勝負で決する。3校以上の代表者戦の場合は総当たり戦を行い、勝数の順で決める。
  - (6) 竹刀は114cm以内、重さ男子440g以上、女子は400g以上とする。先端の直径は男子25mm以上、女子24mm以上とする。
  - (7) コートの広さは10m×10mとする。
  - (8) チームの編成(正選手規定人員に満たないチームは、参加を認めない)
    - ・団体 1チーム選手5名と補員2名以内(ただし3名でも参加は可。5名に満たない場合は、①次鋒、②副将の順で空ける、4人の場合は、先・中・副・大におく。)
  - (9) 抽選後に欠場が出た場合においても、リーグの変更は行わない。
  - (10) 上位4チームを次年度の夏季大会にシードする。
9. 表 彰
  - (1) 団体は上位3チームに賞状を授与する。
  - (2) 筑前大会については男子6校、女子6校が出場できる。
10. 専門部長 藤渡英志郎(二日市中学校) ☎(923-2101)
11. 審判員
  - ・井本清隆、小橋健太郎(春日東)・神田学(春日野)・田邊俊文(春日南)
  - ・平井智也、大塚章雅(大野東)・平居慶一、相場拓弥(平野)・坂田直子(大野)
  - ・小林史宜(筑紫野)・山田慎吾、高木大地(筑山)・小島海月(筑陽学園)
  - ・得永光彦(那珂川中学校後野分校)
  - <外部審判員>・小泉功介(九州産業大学附属九州産業高等学校)・新富路子(太宰府高等学校)
12. 競技役員
  - ・柳洋輝、竹井奈緒(春日)・大内喜也、綾部美希(春日野)・木村大介(春日南)
  - ・秋永美明、坂口幸美、田上登貴子(春日北)・佐竹晃一(大野)・中嶋太一、中山智道(大利)
  - ・今福豊久、末次利恵(御陵)・岡山美智子、三亀彩花(学業院)
  - ・松本祐里奈、近藤翔太(太宰府)・萩尾英明、高嶋康博(太宰府西)・守田知恵(筑紫野)
  - ・嶺聖子、松崎剣太(二日市)・古賀英利、森本雄大(天拝)
  - ・山口隆代、石本早樹子(筑紫野南)・井上円、野中健二(那珂川)
  - ・山田稔、鎌賀香織(那珂川南)・三浦弘嗣(那珂川北)
  - ※救護 中園和加子(二日市)

13. 申し込み 専門部会を9月28日(月)に二日市中学校にて行う。その際に、申込書を持参すること。

14. 組み合わせ 組み合わせは、9月28日(月)の専門部会において抽選を行い決定する。

予選リーグ 男子 3校による7リーグ(計21校)  
女子 3校による5リーグ(計15校)

決勝トーナメント 男子8校(各リーグ1位及び2位チーム上位1校)  
女子6校(各リーグ1位及び2位チーム上位1校)

15. 新型コロナウイルス感染防止に係る対応について

- (1) 会場内では、選手・審判員・役員等の全員が常時マスク着用を義務付ける。
- (2) 試合前後の整列時は間隔を1m空けて行う。また、観戦時も同様とする。
- (3) 試合者は、面マスク及びフェイスシールドの着用を義務付ける。
- (4) その他、筑紫区中学校新人体育大会開催にあたっての感染拡大防止ガイドラインならびに、全日本剣道連盟の感染防止ガイドラインに準じて対応を行う。

(切り取り)

## 筑紫区新人剣道競技大会申込書

学 校 名 ( 中学校 ) 校 長 名 ( 印 )

監 督 名 ( )

外部指導者 ( )

\* 男子団体登録選手

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
学年						

\* 女子団体登録選手

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
学年						

※5名に満たない場合は、①次鋒、②副将の順で空ける、4人の場合は、先・中・副・大におく。3人の場合は、先・中・大におく